



# てき丸君News 第64号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

## 「第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会」11月15日に神戸市で開催

当連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団の3団体が主催する「第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会」を11月15日に神戸市で開催します。

詳細については、近く連合会ホームページに掲載します。

### <開催趣旨>

循環型社会の形成や低炭素社会の実現を図るため、産業廃棄物処理業界は近年、廃棄物の適正処理によって培った技術・経験を活かしつつ、新たに廃棄物から資源・エネルギーを創り出す事業に取り組む事業者が増加するようになりました。

一方、産業廃棄物処理業を規制する廃掃法は、来年12月に制定後満50年を迎えます。法制定後の半世紀を振り返りつつ、資源循環を進める産業廃棄物処理業界の新たな取り組みを踏まえ、さらに次の半世紀に向けての議論を開始する節目の時期に入っていると云えます。

今回の全国大会は、上智大学法科大学院教授の北村先生による「廃掃法施行50年の振り返りと今後の展望」と題する基調講演のほか、昨今大きな関心を集めている廃プラ問題について、有識者、行政、事業者等によるパネル討論会「廃プラ輸出からの脱却」を開催します。

### <開催概要>

(1) 日時 令和元年11月15日(金) 13:30～17:30

(2) 場所 ホテルオークラ神戸  
所在地 〒650-8560 兵庫県神戸市波止場町2番1号  
TEL 078-333-0111 (代)

(3) 出席者  
出席者の範囲：処理業者、排出事業者、行政、一般市民等  
出席予定者数：500名～700名程度

(4) 開催次第、行事内容  
開会式(13:30～)  
環境大臣表彰受賞式典(13:50～)  
基調講演(14:40～)  
テーマ：「廃掃法施行50年の振り返りと今後の展望」  
講師：上智大学法科大学院教授 北村 喜宣氏  
パネル討論会(15:40～)  
テーマ：「廃プラ輸出からの脱却」  
コーディネーター：一般社団法人兵庫県産業資源循環協会会長 東浦 知哉氏  
パネリスト：調整中(有識者、国・地方行政、企業等)



17:30 閉会

18:00～ 交流会

●INDUST 9月号特集「働き改革の効果と課題」●

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が4月1日から施行されました。この法制化は長時間労働による過労死や自殺など企業の労務管理が問われる問題などが引き金になったと考えられますが、高齢化社会の進展に伴い減少する労働人口の維持に必要な職場環境を整備していく狙いもあるようです。

「長時間労働の是正」、「多様で柔軟な働き方の実現」、「雇用形態に関わらず公正な待遇の確保」などの措置が講じられますが、中小企業が大半の産廃処理事業者にとって「短期納入発注の常体化」、「買いたたき」、「付加価値サービスの不払い」といった、排出事業者をはじめとする発注者と共に改善していく事項が多く、働き方改革を実践していくには課題が多いです。

9月号では、働き方改革を実践する産廃処理業の事例を中心に紹介しながら、その効果と課題について整理します。  
(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (9月13日～10月25日)

【9月】

- 13日 産業廃棄物処理実務者研修会 (滋賀)
- 18日 最終処分場早期安定化分科会 (岡山)
- ～19日 岡山県災害廃棄物処理業務二次仮置場見学会
- 26日 青年部協議会幹事会
- 30日 信越・北陸地域協議会

【10月】

- 4日 産業廃棄物処理実務者研修会 (青森)
- 7日 災害廃棄物委員会
- 8日 理事会
- 9日 建設汚泥分科会

- 11日 埋立処分委託契約書・維持管理マニュアル説明会 (東京)
- 16日 近畿地域協議会・環境省主催「意見交換の場」
- 17日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー (営業・東京)
- 18日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー (現業管理・東京)
- 九州地域協議会
- 21日 北海道・東北地域協議会
- 24日 産業廃棄物処理実務者研修会 (熊本)
- 埋立処分委託契約書・維持管理マニュアル説明会 (北海道)
- 25日 正会員事業研修
- 青年部協議会幹事会



## 改訂版産業廃棄物最終処分場維持管理マニュアル



### 【維持管理マニュアルが13年ぶりに全面改訂】

- ・我が国唯一の産廃処分場の維持管理マニュアル
- ・業界の知恵を結集
- ・一般廃棄物処分場でもお役立ていただけます

A4版・210ページ  
全編オールカラー  
2019年9月発行

### 【改訂版維持管理マニュアルの特徴】

#### 書籍の構成

- 1章 総論
- 2章 搬入管理
- 3章 埋立作業管理
- 4章 モニタリング
- 5章 施設点検管理
- 6章 最終処分場の  
全体管理
- 7章 災害廃棄物  
参考資料

#### Point 1

##### 豪華な監修陣

最終処分研究の第一線で活躍される先生方による監修

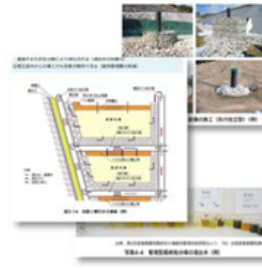
監修委員:

- 山田 正人(国立環境研究所)
- 吉田 英樹(室蘭工業大学)
- 遠藤 和人(国立環境研究所)
- 高橋 史武(東京工業大学)
- 中山 裕文(九州大学)

#### Point 2

##### 図表、写真が大幅増

写真や図表類が豊富に収録され、視覚的により分かりやすくなりました



#### Point 3

##### 充実した様式

最終処分場関連の各種様式に加え、埋立処分委託契約書様式なども収録。様式の電子データは、連合会HPの書籍購入ページからダウンロード可能。※



※産業廃棄物埋立処分委託契約書様式を除く

※ダウンロードが可能となるのは、9月末の予定です。

### 発行記念キャンペーン

9月30日(月)までのお申込みにつき、特別価格で販売いたします。

販売価格【今だけなんと】

改訂記念特別価格

~~12,000円~~

10,000円/冊  
(税別、送料別)

### 【書籍申込み方法】

全産連ホームページからご購入ください。

<https://www.zensanpairen.or.jp/books>

※書籍は、申込み後に請求書を発送しますので、入金確認後に発送いたします。

問合せ先

(公社)全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17第2ABビル4F TEL 03-3224-0811



新入社員や、熟練者でも再度一から学び直そう  
とお考えの方に最適です！

## 産業廃棄物処理 eラーニング講座

### 本講座の特長

- 受講はご自身のパソコンで行います。インターネット環境があれば、学習期間中にいつでも、どこでも自分のペースで受講可能です。
- 本eラーニング講座は、パソコンから映像を視聴いただく講義、理解度テスト、その後じっくり学習するためのテキスト教材(画面表示のみ)で構成しています。教材を印刷することはできません。
- 理解度テストは、正解するまで繰り返し出題されますので、より理解を深めます。
- 各講座の受講が修了すると、修了証を画面表示します。



# 令和元年度 後期 開催案内!

後援：  
環境省

(申込受付開始：9月20日～)

【学習期間(1ヶ月間)】：1)10月15日～11月14日、2)11月15日～12月14日  
右の4つより選択 3)12月15日～1月14日、4)1月15日～2月14日

### 【講座名・学習内容】

業態に合わせ4講座を用意、講義内容は2018年度と同一

- ①廃棄物処理法基礎 (廃棄物の種類、委託契約、マニフェスト、保管基準、処理基準等)
- ②収集運搬現場業務 (収集運搬に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)
- ③中間処理現場業務 (中間処理に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)
- ④最終処分現場業務 (最終処分に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)

受講料：1講座 4,400円 (税込、通信費等は利用者負担)

### お申込み方法

専用ポータルサイトにて受付。詳しい情報は、こちらのサイトより

産廃 人材育成

検索

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>



### 【お問合せ先】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17  
第2ABビル4階

eラーニング担当

TEL: 03-3224-0811

<https://www.zensanpairen.or.jp>

- 営業時間/月～金 9:00～17:00
- 定休日/土日・祝日

2019.08

従業員のスキルアップに向けて

# 能力アップセミナー

後援：  
環境省

～各自が考え実践学習できるセミナー～

**現業管理コース**では、柔軟かつ迅速な操業管理に必要なスキルや安全衛生管理の手順、**営業コース**では、営業職が結果を出すために必要なスキルや交渉の手順、などを解説！



## 研修内容

### 【現業管理コース】

時間	テーマ:概要
9:30～12:00	開会挨拶及び業界の動向
	オリエンテーション
	自己紹介(1分間スピーチ)
	講義(操業管理・設備保全)
	ワークショップ(自社紹介[グループワーク])
12:50～17:35	講義(安全衛生管理概論)
	ワークショップ(事例による安全な現場づくりの研究[グループワーク])
	ワークショップ(ケーススタディ[個人・グループワーク])
17:35～18:35	名刺交換会(受講者同士のネットワーク構築)

### 【営業コース】

時間	テーマ:概要
9:30～12:35	開会挨拶及び業界の動向
	オリエンテーション
	自己紹介(1分間スピーチ)
	講義(産廃営業に必要な法律知識)
	講義(営業社員に求められる能力)
13:25～17:40	ワークショップ(自社紹介[グループワーク])
	ワークショップ(顧客情報の共有[グループワーク])
	ワークショップ(ケーススタディ[個人・グループワーク])
17:40～18:40	名刺交換会(受講者同士のネットワーク構築)

【開催日時】営業コース:東京会場/8月22日(木)、10月17日(木)、11月21日(木)

愛知会場/9月5日(木)

現業管理コース:東京会場/8月23日(金)、10月18日(金)、11月22日(金)

愛知会場/9月6日(金)

【受講料】15,000円(税抜)

【申込み方法】専用ポータルサイトより受付(「産廃 能力アップセミナー」で検索)

【お問合せ先はこちら】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

事業部・能力アップセミナー担当  
TEL: 03-3224-0811(9時～17時)  
E-mail: event@zensanpairen.or.jp

2019/07



2019年度

後援：  
環境省

# 産業廃棄物処理 実務者研修会

～基礎コース～

排出事業者にも  
おすすめ！！

継続学習制度(CPDS)の講習会に認定されました。【(一社)全国土木施工管理技士連合会】

## ①目的

この研修会は、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な廃棄物処理法、委託契約、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿等の産業廃棄物の処理に関する幅広い知識を学び、初心者から経験者まで、多くの方々に知識の習得、再確認をしていただくことを目的としております。また、来年2月16日(日)に開催される2019年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)の受験対策としても役立ちます。

## ②受講対象

排出事業者及び処理業者における産業廃棄物を取り扱う実務担当者

## ③開催期間

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	2019年07月02日(火)	千葉県自治会館	140名
2	神奈川県	2019年07月19日(金)	かながわ労働プラザ	150名
3	宮崎県	2019年07月31日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
4	鹿児島県	2019年08月02日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	130名
5	大分県	2019年08月28日(水)	大分商工会議所	130名
6	滋賀県	2019年09月13日(金)	ピアザ淡海	150名
7	青森県	2019年10月04日(金)	ウェディングプラザアラスカ	100名
8	熊本県	2019年10月24日(木)	メルパルク熊本	120名
9	群馬県	2019年11月07日(木)	前橋間屋センター	150名
10	宮崎県	2020年01月29日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
11	東京都	2020年02月04日(火)	飯田橋レインボービル	150名
12	岐阜県	2020年02月05日(水)	OKBふれあい会館	80名
13	広島県	2020年02月10日(月)	広島県情報プラザ	140名

## ④研修内容

受付9:30～

10:00	12:00	12:50	14:30	16:00	16:30
産業廃棄物 処理の基礎	昼休憩	産業廃棄物 委託処理と委託契約	産業廃棄物 管理票・帳簿	質疑応答	修了証交付

全ての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

## ⑤受講料

7,500円(税抜)【テキスト代を含みます】

## ⑥受講申込・お問い合わせ先

お申込みは、専用のポータルサイトをご利用ください。

産廃 実務者研修

検索



(公社)全国産業資源循環連合会 事業部  
〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4F TEL 03-3224-0811

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

## ⑦実施機関・協力機関

【実施機関】(公社)全国産業資源循環連合会

【協力機関】(一社)青森県産業廃棄物協会 (公社)群馬県環境資源創生協会 (一社)千葉県産業資源循環協会  
(一社)東京都産業資源循環協会 (公社)神奈川県産業資源循環協会 (一社)岐阜県産業環境保全協会  
(一社)滋賀県産業資源循環協会 (一社)広島県資源循環協会 (一社)熊本県産業資源循環協会  
(一社)大分県産業資源循環協会 (一社)宮崎県産業資源循環協会 (一社)鹿児島県産業資源循環協会